

武田信玄公生誕500年記念

市内在住者
在勤者対象

名勝向嶽寺庭園 見学会

開催日
令和4年 2月2日(水)

名勝 向嶽寺庭園

臨済宗向嶽寺派の大本山・向嶽寺の庭園を特別に公開させていただきます。
向嶽寺庭園は、山梨県内にある4つの国指定名勝のうちのひとつです。
貴重な機会ですので、ぜひご参加ください！ ※小雨決行

■日程 第1部 午前9時30分～10時30分

第2部 午前11時～12時

第3部 午後2時～3時

■集合場所 向嶽寺 仏殿前 ※裏面案内図参照

■対象者 市内在住者・在勤者

■定員 各部30名(先着)

■申込方法 1月11日(火)から申込受付を開始します。
電話で、参加者全員の氏名・住所・電話番号
をご連絡ください。

■申込み・問合せ先

甲州市教育委員会文化財課 TEL0553-32-5076



中門(重文)と築地塀(県指定)



仏殿(市指定)



新型コロナウイルス感染拡大に伴い、拡大防止のための要請がされた場合、開催を中止することがあります。

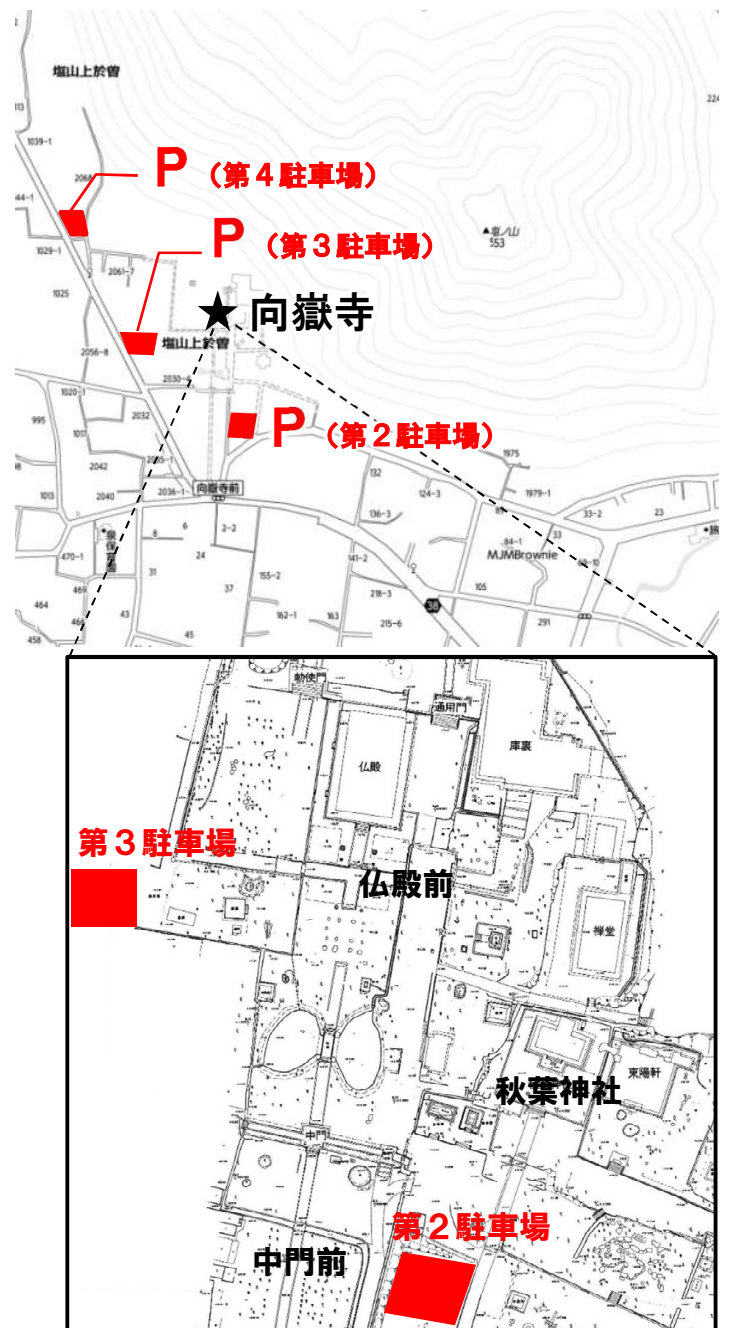
向嶽寺の沿革

塩ノ山の裾野に位置する臨済宗向嶽寺派の大本山で、開山は抜隊得勝（ぼつすいとくしょう）。抜隊禪師は永和4年（1378）に竹森（甲州市塩山）に草庵を建て庵居修行をはじめた。その後、時の領主武田信成（のぶしげ）より塩ノ山南麓の地を寄進され、康暦2年（1380）に竹森から塩山に移り、草庵を向嶽庵と名づけた。また、道行の廃れることを嫌い、寺号をつけず庵号を称して修行専一の道場とした。武田氏の外護のもと発展し、特に武田信玄により手厚い保護を加えられ、天文16年（1547）には庵号を改めて向嶽寺と寺号を称するようになった。

向嶽寺収蔵文化財一覧

国宝	絵画	絹本著色達磨図	
重文	建造物	向嶽寺中門	
	絵画	絹本著色三光国師像図	
	絵画	絹本著色大円禪師像図	
	歴史資料	塩山和泥合水集板木 抜隊得勝遺誠板木	
	名勝	向嶽寺庭園	
県指定	建造物	向嶽寺築地塀	
	絵画	紙本墨画梅図	
	絵画	絹本著色仏涅槃図	
	工芸品	向嶽寺銅鐘	
	書跡	向嶽寺文書	
	書跡	塩山向嶽禪庵小年代記	
	書跡	抜隊得勝墨書	
	書跡	金剛般若波羅密経版木	
	書跡	随求陀羅尼儀軌版木	
	書跡	塩山仮名法語版木	
	書跡	孤峯覚明墨書	
	書跡	峻翁令山墨書	
	市指定	建造物	向嶽寺仏殿
		絵画	絹本著色蓮二鴛鴦ノ画 蓮二白鷺ノ画
絵画			絹本著色十六羅漢図
工芸品		向嶽寺中門扁額「塩山」	
工芸品		向嶽寺総門扁額「禅林法窟」	
工芸品		禅板	

向嶽寺及びイベント用駐車場案内図



新型コロナウイルスの感染リスクを十分に配慮し、感染を防ぐための対策を講じたうえで開催します。
新型コロナウイルス感染防止のため、以下のご協力をお願いいたします。

①マスクの着用をお願いします。

②体調の悪い方の参加はご遠慮ください。

③受付の際、消毒・検温・ヘルスチェックシートへのご記入のご協力をお願いします。